

平成30年度

3年次(現2年次)
商学部ゼミナールⅡ紹介誌

[2次募集以降]

九州産業大学 商学部
観光産業学科

ゼミナールの履修について

I. ゼミナールとは

- ゼミナールとは、指導教員の専門分野を少人数で学習する授業です。
- 具体的な学習内容は、プレゼンテーション、特定のテーマについての研究、専門書の輪読、グループ討論などです。ゼミナールによって学習内容は異なりますので、詳細はゼミナール紹介誌を読んでください。

II. 2年次以降のゼミナール

- 2年次：ゼミナールⅠ（通年4単位）
- 3年次：ゼミナールⅡ（通年4単位）
- 4年次：卒業論文ゼミナール（通年8単位） or ゼミナールⅢ（通年4単位）

III. ゼミナールの履修に関する注意事項

- ゼミナールⅠ、Ⅱは選考があるため、必ず希望するゼミナールに所属できるとは限りません。
- 4年次の卒業論文ゼミナール or ゼミナールⅢは、ゼミナールⅡの担当教員が受け持つことになっています。ゼミナールⅡの担当教員が4年次に卒業論文ゼミナール or ゼミナールⅢのどちらを開講するのかはゼミナールⅡの選考時にゼミナール紹介誌などで確認しておく必要があります。
- 卒業論文ゼミナール、ゼミナールⅢは、ゼミナールⅡの単位を取得しないと履修できません。
- 4年次の卒業論文の単位を取得するためには、決められた期間内に卒業論文を提出しなくてはなりません。
- ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、卒業論文ゼミナールは、商学科と観光産業学科の共通の科目なので、商学科の学生が観光産業学科のゼミナール、観光産業学科の学生が商学科のゼミナールを受講できます。また、商学部第一部と商学部第二部の間で他学部受講が認められています。

ゼミナール選考の流れ

【 2 次 募 集 】

■ 3月12日(月)～16日(金)：エントリーシート提出期間と「選考詳細」掲示

- K's Life または 1号館 8階の商学部事務室前（または渡り廊下）にある箱からエントリーシートを入手し、エントリーシートを作成して下さい。
- 作成したエントリーシートは、3月12日～16日の期間内に以下の場所に設置してあるエントリーシート投函箱へ提出して下さい。

投函箱設置場所	建物・階	受付時間	
		平日	土曜日
商学部事務室前	1号館8階	9:00～16:30	9:00～12:00
教務課	1号館1階	17:10～21:00	9:00～12:00

- 選考についてゼミナール担当教員から個別に詳細な指示（「選考詳細」）がある場合は、3月12日以降、8階の各教員の研究室の扉に掲示します。自分が希望するゼミナール担当教員の掲示を必ず確認して、その指示に従って下さい。
- 3月12日に8階の各教員の研究室の扉に2次募集用「面接時間予約表」を掲示します。
- エントリーシートには、各教員の面接時間予約表に記載されている「面接時間予約番号」を必ず記載して提出して下さい。

■ 3月19日(月)～23日(金)：面接日と結果発表および3次募集の有無の発表

- 面接は上記の期間に教員の指示する方法で行われます。
- 2次選考の結果は、3月23日までに教員の研究室の扉に掲示されます。同時に、その教員が3次募集を行うか否かが掲示されます。3次募集を希望する学生は、その希望するゼミナールの担当教員が3次募集を行うか事前に確認しておいてください。

➤

【 3 次 募 集 】

■ 3月23日(金)～：「選考詳細」掲示

- 希望するゼミナールの担当教員が3次募集を行うか事前に確認しておいてください。
- 選考についてゼミナール担当教員から個別に詳細な指示（「選考詳細」）がある場合は、3月23日以降、8階の各教員の研究室の扉に掲示します。自分が希望するゼミナール担当教員の掲示を必ず確認して、その指示に従って下さい。

■ 3月24日(土)～27日(火、12:00まで)：エントリーシート提出期間

- K's Life または 1号館 8階の商学部事務室前（または渡り廊下）にある箱からエントリーシートを入手し、エントリーシートを作成して下さい。
- 3月24日に8階の各教員の研究室の扉に「面接時間予約表」を掲示します。
- エントリーシートには、各教員の面接時間予約表に記載されている「面接時間予約番号」を必ず記載して提出して下さい。
- 作成したエントリーシートは、3月24日～27日12:00までの期間内に以下の場所に設置してあるエントリーシート投函箱へ提出して下さい。

投函箱設置場所	建物・階	受付時間	
		平日	土曜日
商学部事務室前	1号館8階	9:00～16:30	9:00～12:00
教務課	1号館1階	17:10～21:00	9:00～12:00

■ 3月28日(水)～31日(土)：面接日と結果発表

- 面接は上記の期間に教員の指示する方法で行われます。
- 3次選考の結果は、3月31日までに各教員の研究室の扉に掲示されます。

※※※※※※※※※ 3次募集終了後の追加募集について ※※※※※※※※※

追加募集が行われる場合には、研究室扉への掲示などで担当教員から別途指示があります。募集申し込みを希望する学生は、自分自身で問い合わせるなどして必ず確認して下さい。

ゼミナール選考の日程

2018年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
※2次募集エントリーシート受付 (～16日) 2次募集面接方法の掲示				学位授与式		
18	19	20	21	22	23	24
※2次募集面接期間 (～23日)			春分の日	2次募集結果発表 3次募集有無の発表と詳細掲示		※3次募集エントリーシート受付
25	26	27	28	29	30	31
※3次募集エントリーシート受付 (27日12:00まで)			※3次募集面接期間(～31日)		3次募集結果発表 追加募集実施の有無の発表と詳細掲示	

エントリー手順と注意事項

～ エントリーシート作成・面接予約の手引き ～

【エントリー手順】

- ①「エントリーシート」(下左)に、志望ゼミナール名、氏名(フリガナ)、性別、所属、学年、学籍番号、ゼミナール志望動機、自己PRを記入する。
- ②志望ゼミナールを担当する教員の研究室扉に掲示してある「面接時間予約表」(下右)に、学籍番号を記入して面接予約を済ませる。
- ③面接予約をした時間帯の面接予約番号をエントリーシートに記入。
- ④作成したエントリーシートをエントリーシート投函箱に投函して提出(詳細は前ページ)。

「エントリーシート」

提出日：平成 年 月 日

平成30年度 商学部ゼミナールO エントリーシート

必ず「ボールペン」で記入して下さい!!!!

志望ゼミナール名	ゼミナール フリガナ 氏名	性別	男 女
面接予約番号 (例：A-01)	所属 学 年	学 部	学 科 学 年 学籍番号

ゼミナール志望動機

自己PR(取得した資格・語学試験成績や特長など)

※ 志望ゼミナール名は「無効」となります。(たとえ志望動機欄にゼミナール名が記載されても無効です)
 ※ 各研究室に掲示してある面接予約表に記載してある「面接予約番号」を必ず記載して下さい。
 ※ 提出場所：商学部事務室(1F) 提出時間：10:00～21:00(受付終了後)
 ※ 応募締切：1次募集 平成30年11月22日(金) 16:30まで
 2次募集 平成30年11月16日(金) 16:30まで
 3次募集 平成30年11月27日(火) 12:00まで
 ※ この欄には記入しないで下さい

「面接時間予約表」

平成30年度 ゼミナールI・II 面接時間予約表
(1次募集)

【連絡事項】

- ①表に示された時間帯にゼミI(新2年生)・ゼミII(新3年生)の面接を行います。
- ②希望する時間に先着順で学籍番号を記入してください。とくに指定がない限り、この欄には一筆のみ記入してください(一つの欄に2名以上記入されていた場合、1番目の人のみ予約されたとみなします)。
- ③面接時間表の表は1人1箇所(時間帯)のみです(複数時間帯の予約は禁止します)。
- ④必ず予約した時間帯の「予約番号」をエントリーシートの「面接予約番号」記入欄に記載したうえで、エントリーシートを提出してください(記載のないものは原則「無効」とします)。
- ⑤表の時間帯でどうしても都合がつかない(講師のない時間帯が全て予約で埋まっているなど)学生は、直接、担当教員にアポイントを取るようにしてください。

※面接希望時間は、なるべく早い時間帯から記入するようにしてください。
 ※複数のゼミナールに重複してエントリーした学生は1次募集「失格」とします。

月・日(曜日)	場 所	面接予約番号	時 間	学 籍 番 号
1月10日 (水)	研究室	A-01	10:00～10:15	
		A-02	10:15～10:30	
		A-03	10:30～10:45	
		A-04	10:45～11:00	
		A-05	11:00～11:15	
		A-06	11:15～11:30	
		A-07	11:30～11:45	
		A-08	11:45～12:00	
		A-09	13:15～13:30	
		A-10	13:30～13:45	
		A-11	13:45～14:00	
		A-12	14:00～14:15	
		A-13	14:15～14:30	
		A-14	14:30～14:45	
		A-15	14:45～15:00	
		A-16	15:00～15:15	
		A-17	15:15～15:30	
		A-18	15:30～15:45	
		A-19	15:45～16:00	
		A-20	16:00～16:15	
		A-21	16:15～16:30	
		A-22	16:30～16:45	
		A-23	16:45～17:00	

【注意事項】

- ※エントリーシートの必要記入事項(整理番号を除く)はすべて記入して下さい。
→ 記入漏れがあったものはエントリー無効となる場合があります。
- ※複数のゼミナールにエントリーする「重複エントリー」が発覚した場合、その募集エントリーは無効となります。

平成30年度 商学部 観光産業学科 ゼミナールⅡ(新3年生)募集一覧表

「選考方法」について別途連絡事項がある場合は、平成30年3月12日(月)以降、各研究室の扉に掲示されます

学科	氏名	選考方法	面接会場	その他連絡事項(持参物)等	募集人数
観光産業学科	浦 達雄	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	7名程
観光産業学科	大方 優子	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	5~6名程
観光産業学科	高橋 誠	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	4~5名程
観光産業学科	田代 雅彦	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	1~2名程
観光産業学科	平山 昇	面接・成績・エントリーシート	研究室	成績原簿のコピーを当日持参	5名程

目 次

<商学部 観光産業学科 ゼミナールⅡ> (50音順)

- 浦 ゼミナール 1
- 大 方 ゼミナール 2
- 高橋 (誠) ゼミナール 3
- 田 代 ゼミナール 4
- 平 山 ゼミナール 5

浦ゼミナール II

◎演習テーマ

観光地域の観光資源（シンボル）に関する研究

担当教員：浦 達雄

担当科目：温泉地域論・プロジェクト演習など

演習概要，演習計画

本ゼミナールでは、地域(出身地または現在の居住地、興味ある地域)の観光資源(シンボル)を調査し、ゼミ論としてまとめる。

4月は、観光資源に関する調査方法、代表的な地域の観光資源を具体的に例示して学習する。調査と発表を繰り返して、成果としてまとめる。

スケジュールは、次の通り。

- (1) 4月：代表的観光地域の観光資源などについて講義を行う。
- (2) 4月末：調査地域の決定。
- (3) GWの課題：観光資源調査(地域の観光顕在資源ベスト10)を行う。
- (4) 5月～6月：地域の観光顕在資源ベスト10を発表する。
- (5) 6月の課題：観光資源調査(地域の観光潜在資源10)を行う。
- (6) 7月：地域の観光潜在資源10を発表する。
- (7) 夏休みの課題：観光資源調査(地域の観光顕在資源80)を行う。
- (8) 9月～10月：地域の観光顕在資源80を発表する。
- (9) 秋の課題：地域の観光コースの調査を行う。
- (10) 11月～12月：地域の観光コースを発表する。
- (11) 冬休みの課題：発表した内容をゼミ論として整理する。
- (12) 1月：ゼミ論の概要を発表・討論を行って提出する。

教科書・参考文献

特になし。そのつど、指示する。

履修しておくことが望ましい科目

観光関連科目

受講希望者への要望

原則、欠席をしないこと。ゼミは真面目に取り組むこと。

4年次のゼミ形態

- ・卒業論文ゼミナール（通年8単位）

大方ゼミナール II

◎演習テーマ

観光する人の心理・行動

担当教員：大方 優子

担当科目：異文化コミュニケーション論、観光心理学
観光マーケティング論、観光行動論

演習概要，演習計画

- ◆ 本ゼミナールでは、大学生としての「研究力」【①疑問を持つこと、②とことん調べること、③論理的に考えること、④わかりやすく表現すること】を徹底的に鍛えます。
- ◆ 観光（観光する人の心理・行動）をテーマにしたグループ研究を中心に進めます。また、2～4年合同でゼミを行うこともあります。毎週のゼミには、他学年が自由に参加できるようなスタイルをとっています。
- ◆ 3年次のグループ研究で身に着けた「研究力」の集大成として、4年次の卒業論文執筆を目標とします。
- ◆ 研究成果を学内外で積極的に発表します。これまで出場した主な大会は以下の通りです。
 - 東北アジア観光学会主催 大学生国際発表大会（韓国で開催）
 - 日本旅行業協会(JATA)九州支部主催 旅行企画提案コンテスト
 - 日本観光研究学会九州韓国南部支部主催 大学生発表論文大会
 - 商学部グループ研究発表会

教科書・参考文献

・適宜、指示します。

履修しておくことが望ましい科目

・観光関連科目

受講希望者への要望 【必ず読んでください！】

- ◆ とことん議論し、真剣に研究に取り組むのが本ゼミナールの特徴です。毎年何人か脱落者も発生しますので、とにかく根性のある人のエントリーをお待ちしています。「何となく楽しそう～」と思っている人、楽に単位がとれれば良いという考えの人、また友達と一緒にだからという理由でゼミを選ぶ人にとっては、正直キツイと思いますので気を付けてください。
- ◆ ゼミナールIIから新たなテーマ、メンバーでスタートしますので、ゼミナールIを履修していなかった人やグル研を経験していない人でも問題はありません。
- ◆ できれば事前にゼミの見学、または相談に来ることをおすすめします。今年度は以下のスケジュールで運営しており、いつでもオープンにしていますので、どうぞ気軽にのぞいてみてください。入退室自由です。

火曜（2限） ゼミナールI @N603
水曜（4限） ゼミナールII @N615

上記の時間帯に合わない場合は、いつでも気軽に研究室（1号館8階S801）を訪ねてください。

4年次のゼミ形態

・卒業論文ゼミナール（通年8単位）

高橋（誠）ゼミナール II

◎演習テーマ

観光地が鉄道事業者に求める施策を考える

担当教員：高橋 誠

担当科目：九州観光学・観光交通論・演習プロジェクト

演習概要，演習計画

- 本ゼミナールでは、地域の視点から「集客マシン」である交通事業者に求める施策を考え、実現の為に何が必要かを考えます。
- 地域の要望は、往々にして「自己中心的」な要求となりがちですが、交通事業者の営業戦略を理解した上で適切な地域プランを設定すれば、実現できる可能性が高くなることを実践的に考えます。
- 「疑問を抱く → 調べる → 仮説を立てる → 検証する」のサイクルを繰り返し、実践的な考え方が身につくようになって欲しいと思います。
- 年に数回は企業や自治体の担当者を招き（または訪ね）、直接疑問をぶつける機会を設ける予定ですが、ゼミ参加者の習熟度によっては予定変更もあります。

教科書・参考文献

- ・特にありませんが、毎月1冊以上の関連図書を読むことをノルマとします。

履修しておくことが望ましい科目

- ・観光関連科目

受講希望者への要望

- ・発表や企業等の担当者との対話が多くなります。きちんとした会話ができることが条件です。

4年次のゼミ形態

- ・卒業論文ゼミナール（通年8単位）

田代ゼミナール II

◎演習テーマ

観光地でのフィールドワークと成果発表、報告書の作成

担当教員：田代 雅彦

担当科目：地域研究入門、地域産業基礎論、観光地理学入門、観光地理学、観光地域共創プロジェクト

演習概要、演習計画

- 本ゼミナールでは、観光地での現地調査を通じて、課題設定から、各種の調査分析等を行って、最終とりまとめまでの一連の流れを体得し、次年度以降および社会に出てからも独力で課題を設定し、ある程度の経済社会的な調査ができるようになることを目的とします。
- そのため、夏休み期間中に2泊3日程度のゼミ旅行（観光地調査、フィールドワーク）を行います。また、その成果をグループ研究発表会にて発表することを目標とします。
- 前期は、まず全員で調査地域（ゼミ旅行先）を選定します。次に役割分担して以下の作業を実施します。(1)調査地域に関する文献、資料、統計の収集、分析、整理。(2)調査テーマの設定とアンケート調査票の作成。(3)ゼミ旅行の行程、スケジュールの作成、予約および現地調査の依頼等の準備。
- 夏休みのゼミ旅行は全員参加です。ゼミ旅行では、全員で来街者アンケートや関係者へのヒアリング調査等を実施します。なお現地でのフィールドワークの内容は、行先や調査テーマにより柔軟に変更します。もちろん旅行先での観光も重要なフィールドワークです。
- 後期は、事前調査や現地調査を通じて得られた成果を、役割分担して整理、分析してとりまとめ、11～12月のグループ研究発表会で発表します。そして、最終的に調査報告書としてとりまとめます。
- なお、ゼミの内容は、多少変更する場合があります。

教科書・参考文献

高校地図帳

履修しておくことが望ましい科目

観光地理学、地域産業基礎論

受講希望者への要望

- 毎回ゼミに出席してくれる人で、ゼミの進行や他のゼミ生の学習意欲を妨げない人、何か質問されたら反応してくれる人を歓迎します。

4年次のゼミ形態

- 卒業論文ゼミナール（通年8単位）

平山ゼミナール II

◎演習テーマ

GLOCAL (=GLOBAL+LOCAL) な視点と行動力を身につける

担当教員：平山 昇

担当科目：社会学基礎論、特別講義（英語特別クラス）
など

演習概要、演習計画

GLOCAL という言葉を知っていますか？ これは GLOBAL（世界）と LOCAL（地域）を結びつけた言葉です。「世界」と「地域」の両方を視野に入れて、“Think globally. Act locally.”（世界規模で考え、地域で行動する）を合言葉に、GLOCAL な視点と行動力をゼミの仲間たちと一緒に身につけていきませんか？ 具体的なゼミ・ポリシーは以下の通りです。

GLOBAL !!

せっかく大学に入ったのに、自分の国の学生しか友人がいないなんて、もったいない!! 平山ゼミは毎年「国際交流」を実践します!! ただし、現時点で英語が苦手でも心配ありません。

（例）米国サイプレス大学派遣留学生と交流（毎年6月に約1か月

間の日程で九産大にやってきます。日本語・日本文化を学ぶ学生さんたちですから、英語が苦手でも楽しく交流できます!（写真＝平山ゼミ&サイプレス大学交流会の様子）



LOCAL !!

自分の生まれ故郷や九産大の周辺地域（香椎／福岡／九州）といった身近な「地域」の現状と課題について、GLOCAL な視点から学び、「地域」と「観光」の関わりを研究していきましょう。「地域」の課題に観光を通じて意欲的に取り組んでいる現場でのフィールドワーク（長崎県小値賀島での合宿）も実施します。

その他

- ◆ 活動&研究の成果は「商学部グループ研究発表会」で発表します。
- ◆ 「みんなで英語を頑張ろう!」をゼミの合言葉にします。現時点では英語が苦手でも全然 OK!! これからゼミのみんなと一緒に頑張りましょう(^^)

教科書・参考文献

新聞を必ず講読してもらいます。その他は、開講後に必要に応じて指示します。

履修しておくことが望ましい科目

とくにありませんが、ゼミ活動や就活に支障のないように、必要な単位はとっておくこと。

受講希望者への要望

- ◆ けっこうハードなゼミです。ゼミは議論が白熱して延長することもありますし、学外でのフィールドワーク合宿もあります。「興味」と「覚悟」がある人だけエントリーしてください。
- ◆ TOEIC(L&R)スコア470以上、英検2級以上取得の学生は、証明する書類を提示すれば、無条件で合格とします（面接なし）。ただし、現時点で英語が苦手な人もどうぞ遠慮せずにエントリーしてください（英語力の低さを理由に不合格とすることはありません）。

4年次のゼミ形態

・卒業論文ゼミナール（通年8単位。とっても大変ですが、すばらしい研究論文を仕上げ
る強者が毎年出現しています!! 思い切ってチャレンジしませんか?)